

SHINHORI TOPIC

NEWS

EDITION 005 ● 2024.05(奇数月発行) ● INFORMATION



～イベントに参加しました！～
Re:zakkaの商品を持ち込んでお客様主催のイベントに参加しました！
実際に商品に触っていただき、木の香りを体感してもらいました。
今後ご要望があればどこにでも出張させていただきます！

☆シンホリウラバナシ☆



～シンホリ入社式2024～
4月1日、シンホリにて入社式を行いました。入社した2人は緊張の面持ちでしたが式の後半には自己紹介をしてもらい最後には笑顔で記念撮影をしました。しばらくは全部門をまわり研修を受け、その後、本配属されていきます。2人については今後紙面にて詳しく紹介していきます！

シンホリデコス部隊、石川へ！

(デコスとは新聞紙を原料とした吹付断熱材です)

シンホリの施工課・デコス部隊が4月15日～20日まで石川県穴水町にて能登半島地震をうけて建設されている仮設住宅のデコス施工応援に行ってきました！

仮設住宅にてデコスが採用されることになったのは2016年に起こった熊本地震からとのこと。東日本大震災の際に建設された仮設住宅が、結露や厳しい寒さから入居者の体調に影響を及ぼす事態が起きました。その教訓を元に高い居住性能を重視した「熊本モデル」が誕生しました。「熊本モデル」では、安定した断熱性・四季を通じて快適な高い調湿性・心地よい暮らしを実現する高い防音性など仮設住宅で生活する人々のストレスを軽減することからデコスが採用されたそうです。



仮設住宅としての役割を終えた後も市営住宅などとしても活用できます。被災者の生活再建のために少しでも早い完成が望まれる仮設住宅ですが、慢性化する建設業界の人手不足も大きな懸念事項のため断熱材の施工を大工さんではなく、デコスの施工ができる職人さんが全国から石川県に集まって1日でも早い仮設住宅の完成に向けて施工を行っているとのことでした。

デコス部隊に現地の様子を聞いてみたところ、「報道で見た以上に道路状況が厳しかった」とのことでした。同じ半島であるこの地域でも今回の能登半島地震で起きていることを受け止め、今後の現地の復興を注視していきます。



デコス施工のようす



石川県内の被災した道路の状況

Instagram



～社長のひとりごと～

「晩酌」

私は36年間、続けていたことがあります。

それは「晩酌」です。

22歳の時から現在58歳になるまで、病気やケガの時以外は、ほとんど毎晩、晩酌をしてお酒を楽しんできました。立場上、仕事上の接待が多いということも重なり、ほとんど毎日お酒を飲んでいる、そんなことを36年間続けてきました。

年末年始になると更に量も増えて最悪な状態でした。

そんなことから今年の正月は2キロも太ってしまい、2月の健康診断で「お酒を控えることで痩せることができますよ」と医者からアドバイスをもらいました。しかし、夕方になると冷えたビールの映像（※右下の写真参照）が頭に浮かび、飲んだ時のしびれるのど越し感が思い出され、やめようと思ってもやめられない、そんな毎日が続いていました。

ある日、息子から「お酒を飲んだら車が運転できないし、眠くなって一日が早く終わってしまい時間をもったいない」と言われました。そんなこと今まで気にもしていませんでしたが、その時はなぜか「それもそうだな」と思い、最近は週に3～4日は飲まない日を作り、お酒無しの食事をした後にゴルフの練習に行ったり、好きなサウナに行ってお酒を楽しんでいます。なぜかお酒を飲まない朝までよく眠れ、健康にも良く、ちょっとだけお得な気分を味わっている今日この頃です。



頭に浮かぶビールの映像

What's News

社員の紹介をさせてください！ その4

今回は一昨年入社のご構造設計課の中村さんをご紹介します！

中村ひなさん（なかむらひな）～構造設計課へ配属～

入社してCAD課に配属され、その半年後に構造設計課へ異動になった中村さん。「異動はびっくりだったけど、扱う物件数が増えてきた判断できることが増えてきたのがうれしい」と笑顔で話す中村さんは自分自身の成長を楽しんでいるようでした。今後の目標は「基礎図が書けるようになること」とのこと。自分の成長を楽しむ中村さんに今後も要注目です！

次回は2024年入社のルーキーをご紹介します！



株式会社シンホリ 本社・半田支店

〒475-0021

愛知県半田市州の崎町2番地226

TEL:0569-29-6290 FAX:0569-29-6280

株式会社シンホリ 岡崎支店

〒444-2135

愛知県岡崎市大門5丁目9番13

TEL:0564-21-3141 FAX:0564-21-3051

